

WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 Aビル6F
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611
http://www.tokyo-kohoku-rc.org



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

東京江北ロータリークラブ

会長 原田 寛 / 会長エレクト 戸塚 誠一郎
幹事 谷中 義雄 / 副幹事 張替 俊光
会報・IT委員長 小出 康夫



ロータリーに
輝きを
Light up Rotary

RI 会長
ゲイリー C.K.ホアン
黄其光

友・ゆう・遊
& You

東京江北RC 会長
原田 寛

第 2688 回

2015 年 5 月 21 日

2015 年 5 月 14 日 第 2687 回例会報告

点 鐘

国 歌 「君が代」

ロータリーソング 「奉仕の理想」

来 賓

- ゲスト 1 名
ドンヘゲ マライケ氏 (米山奨学生)
- ビジター 1 名
河辺禮次郎氏 (東京東)

会 長 報 告

- 「ロータリー平和フェロー終了を祝う会」等の開催案内
- 大島元会員に餞別・記念の楯を届ける / 4/27 (月)

幹 事 報 告

- 5月のロータリーレート 1ドル=118円
- 第11回 (現次合同第2回) 理事会開催 / 於: 桔梗の間 13:40~
- ロータリーの友5月号に、足立区役所にAEDを寄贈した記事が掲載された。
- メールBOX内のバインダーの扱いについて説明

委 員 会 報 告

- 親睦活動委員会…家族親睦旅行会について報告
- インターアクト委員会…リーダーズキャンプキャンプについて報告

- 親睦ゴルフ会…出席状況について報告追加の参加者募集中
- R財団奨学生カウンセラー…派遣学生の動向について

出 席 報 告 会員54名中39名 出席率72%

前々回訂正出席率 97.92% (4/16)

ニコニコ(●^。^●)ボックス

- 奥様誕生祝 …羅山君 守屋君
- ご結婚祝 …坂田君
- 原田会長 谷中幹事…気持ちの良い季節になりました。今日は3週間ぶりの例会です。よろしくお祈いします。
- 樽澤君…畠山さん、本日の卓話宜しくお祈い致します。
- 畠山君…卓話の時間を少しばかり頂戴いたします。宜しくお祈いします。また、先日岩手の宮古へ行って来ました。語り部元田さん、それに観光協会会長沢田さんから皆様によるしくとの事でした。
- 新旧インターアクト委員会 (平岩君 畠山君 矢島君 鎌田君 高杉君) …戸塚会長エレクト、潤徳インターアクト委員会では美味しい食事をありがとうございました。又、畠山さんには二次会でご散財をかけありがとうございました。

THE ROTARY CLUB OF TOKYO-KOHOKU

卓 話

5/14(木)の卓話は、
2015-16 年度地区インターア
クト委員長 畠山信弘君に「イン
ターアクト沖縄年次大会」につい
てお話をいただきました。



第 52 回年次大会は、2015 年 8 月 2 日 (日) ホテ
ル ロイヤルオリオンで開催され、テーマは『こ
こから繋げる私たちのアクション～アイの心で
ゆいまーる～』です。



会員増強委員長 樽澤忠正君に
「敗軍の将、兵を語る」という
演題でお話をいただきました。

5/28(木) 夜間例会 インターアクト合同例会

貧困者に自立の道を

エクアドルでの小口融資プロジェクト



小口融資を提供し、裁縫やパン作りのスキル研修を行って女性の自立を支援する。そんな取り組みが、ロータリーと他団体の協力によって中米エク

アドルで実現しました。

プロジェクト実現への道のり

この取り組みでは、米国カリフォルニアとエクアドルのロータリークラブが中心となり、資金集め、他団体との提携、地域社会の動員を行いました。カリフォルニアの会員キース・アクステルさんによると、きっかけは、同じくロータリー会員である妻のホーリーさんが、海外プロジェクトの可能性を模索していた 2005 年に遡るそうです。二人がロータリーの仲間とエクアドルを訪問した際、マイクロファイナンス (小口融資) の団体とともに支援活動を行っている現地クラブの存在を知りました。そこで二カ国のロータリアンが協力してロータリー財団のマッチング・グラントを受領し、小口融資プロジェクトを実施。大きな反響が寄せられたため、翌年からも継続して実施され、その後も拡大を続けた同プロジェクトは、やがて外部からの支援なしに運営できるほどに発展しました。

本日の卓話

社会福祉活動の新しい在り方 「キセキノメイシ (奇跡の名刺)」 知的障がいのある子どもたちのデザインをビジネスに～ ZACCESS Consulting 株式会社代表取締役 鬼頭秀彰氏 (紹介者 人見君)

このため、新たなプロジェクトの可能性を模索し始めたカリフォルニアのロータリー会員は、同じくマイクロファイナンスへの関心があった Quito Occidente ロータリークラブと協力し、グローバル補助金の申請を決定。さらに、バングラデシュのグラミン銀行をモデルとしたマイクロファイナンス団体 FUDECE とも提携を結ぶことができました。

「最悪の貧困状況にある人びとへの支援に力を入れている団体を探していた」とキースさん。ロータリー会員は、FUDECE からのアドバイスを受け、地域社会に銀行がないために事業拡大の資金を蓄えることができない地域で小口融資を実施しました。この取り組みではグループ融資の方式が採られており、メンバー同士で保証人になることができるとキースさんは説明します。

グローバル補助金の申請に先立ち、ロータリー会員は地元住民と協力してニーズ調査を行い、その結果、小口融資だけでなく、裁縫とパン作りの職業スキル研修を行う必要性を確認しました。また、カリフォルニア州とモンタナ州のクラブからの資金援助も確保。「場所を問わず、物怖じしないで支援をお願いした」とキースさんは振り返ります。「プロジェクトの規模が以前より大きかったので、あらゆる方面に協力を要請するほかなかったんです」

プロジェクト資金の大部分は小口融資に使用され、一部はスキル研修のための器具や備品の購入に充てられました。エクアドルのロータリー会員は、政府機関と民間団体から雇った専門家とともに、研修者としてスキル研修に貢献しました。

提携団体の FUDECE は、融資の受領者同士の協力を促し、返済金を活用してさらに多くの人を支援するための融資管理を担いました。

ロータリーが支援できる“最善”の方法

マイクロファイナンスは、即座の経済支援となるだけでなく、受益者の経済的自立を促すことができるため、「ロータリーが支援できる最善の方法」だとキースさんは強調します。「小口融資は、ただお金を提供するだけではありません。それがちゃんと戻ってくるんです」

キースさんは、ある一人の女性について話してくれました。小口融資を受けたその女性は、手動のミシンを購入し、以前よりも質の高い製品を効率的に作るできるようになりました。その後、2 回目の融資を受けたときは、ミシンをもう 1 台購入し、一名を雇用。最終的に支店を出した彼女は、より高度な裁縫技術を導入するための備品とミシンを購入し、革製品を作れるようになりました。「彼女は今や、ちょっとした事業主」だとキースさんは話します。

「心に残っているのは、自ら作った製品を手にとり誇らしげな女性たちの姿です。彼女たちは、もはや貧困の犠牲者ではなく、“問題解決者”となったんです。これからは、自分たちの手で地域社会の問題にも取り組んでいけるでしょう」



寄付

クラブ基金

長谷 正一 君

次回 5/28

夜間例会に変更

潤徳女子高等学校インターアクトクラブとの
合同例会